

# 都立光丘高等学校 令和6年度（3学年用）教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組（文系）

使用教科書：新編古典探究（東京書籍）

教科 国語 の目標：

**【知識及び技能】**生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。

**【思考力、判断力、表現力等】**生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

**【学びに向かう力、人間性等】**言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようとする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
		話 ・ 聞	書	読					
古文編Ⅱ部2「歌物語を楽しむ」 <b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えること。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 主語を確認しながら、話のあらすじを読み取る。 登場人物の心情を読み取る。 教材 伊勢物語「初冠」 一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考え方や目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5
古文編Ⅱ部2「歌物語を楽しむ」 <b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えること。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 主語を確認しながら、話のあらすじを読み取る。 登場人物の心情を読み取る。 教材 伊勢物語「初冠」 一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考え方や目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	6
<b>定期考査</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 「源氏物語」についての基本知識を確認する。 先行文学、同時代文学、作者とその周辺、時代背景全體の構成・内容・あらすじ・文學史的評価など 教材 源氏物語「桐壺」冒頭 一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考え方や目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1
<b>定期考査</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 「源氏物語」の本文に触れる。 先行文学、漢詩文の影響、作者とその周辺、時代背景本文の前後の内容・あらすじなど 教材 源氏物語「若紫」 一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<b>【知識及び技能】</b> 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	8
<b>定期考査</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1

2 学 期	古文編Ⅱ部2「古詩を味わう」 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>1作者について理解する。</li> <li>2詩を声に出して読む。</li> <li>3詩の内容を捉える。</li> <li>4唐詩の詩形、押韻、対句の表現について考える。</li> <li>5正確な現代語訳をする。</li> <li>6繰り返し朗誦して唐詩の調べを理解する。</li> <li>7試詩を試みる。</li> </ul> </li> <li>教材 「長恨歌」 ・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表されている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	○ ○ ○	8
	定期考查					1
3 学 期	古文編Ⅱ部1隨筆を味わう 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>主語・敬語を確認しながら、話のおもしろさを読み取る。</li> <li>登場人物の心情を読み取る。</li> <li>登場人物の人間関係、時代背景を読み取る。</li> </ul> </li> <li>教材 枕草子「中納言参り給ひて」 ・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	○	7
	古文編Ⅱ部3歴史物語を読む 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>主語・敬語を確認しながら、話の詳細を読み取る。</li> <li>登場人物の心情を読み取る。</li> <li>登場人物の人間関係、社会的地位、時代背景を読み取る。</li> </ul> </li> <li>教材 大鏡「道長、伊周の競射」 ・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。		8
3 学 期	定期考查					1
	古文編Ⅱ部6俳諧に親しむ 【知識及び技能】 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>1それぞれの作者について理解する。</li> <li>2俳句を声に出して読む。</li> <li>3それぞれの俳句の内容を捉える。</li> <li>4季語、切れ字等について考える。</li> <li>5一応現代語訳をする。</li> <li>7試詩を試みる。</li> </ul> </li> <li>教材 「近世俳句抄」「去来抄」 ・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・古典の文の成分の順序や照應、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。		8
						合計 70